

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 28 日

事業所名 セカンド晴る日 保護者等数(児童数) 回収数 43 割合 90 %

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36	2	1	4		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	32	4	0	7		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	15	2	16	どこまでをバリアフリーとするか分からないが子供は不便していない	子供たちはたくましく逆に心配になるくらいです。安全に過ごせる配慮をしていきたいと思っています。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	33	7	0	3		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	31	7	0	5	長期休み中に映画鑑賞イベントや季節感のある行事をしてきてありがたい	今後も色々な行事を考えたいと思います。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	8	5	18		
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	38	4	1	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	34	8	1	0	問題があった時等、すぐに連絡を頂けるので相談したり対策などの話がすぐに出る。	気づいた時にはすぐに共有を出来る体制・意識作りをしていきたいと思っています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29	9	3	2	いつでも話を聞いてもらえて助かっている。	気軽に声を掛けてもらえたらと思います。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	5	11	19	皆さん多忙だと思いますので個人的には無くても問題ないと思っています。	また皆様の要望を聞いてみたいと思います。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	39	1	0	3	トラブルがあった時に子供にちゃんと話をする機会を作ってくれたり、怪我があった時は職員間で情報共有をしていてくれて良かったです	トラブルがあった時は冷静な判断が難しくなるので一人で抱え込まず共有をできるようにしていきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36	5	0	2		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	34	4	0	5		
	14	個人情報に十分注意しているか	35	3	0	5		
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	36	2	1	4		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	4	0	18	災害発生時にどちらへ親が迎えに行けば良いかなどマニュアルがあれば知りたいです。	マニュアルを防災委員会で作成していきます。この地域は芳明小学校の体育館が緊急避難先になっていますのでよろしくお願ひします。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	39	4	0	0	子供の成長とともに楽しい対応が増えてくる中、いつも丁寧に関わって下さり感謝しています	今後も楽しんでもらえるように職員一同努力してまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	37	5	0	1	事業が拡大する中で以前のような対応が難しくなっている感覚もあるが広く支援を届けようとするルールが増えるのも仕方ないかと思っています。	利用規模も増えていて、柔軟な対応が以前より難しくなっているのは確かかと思っています。前の方が良かったと思われたいよう努力をしていきたいと思っていますのでよろしくお願ひします。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。